

エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について（平成19年8月調査分）

(財)宮崎県環境整備公社では、公害防止協定書に基づいて、エコクリーンプラザみやざきの焼却溶融施設から発生する排ガスや敷地境界の排水水検査など、排出源における公害防止などを目的に、「排出源等モニタリング」と、周辺地域における河川水質の検査などの「環境モニタリング」を定期的に行っています。平成19年8月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成19年11月15日
宮崎県環境整備公社

排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準	
試料採取日		平成19年8月23日	平成19年8月24日		
試料採取・分析者		静環検査センター	静環検査センター		
検査項目	平成19年9月28日 報告・公表済				
01. ばいじん	g/m ³ N			0.01 g/m ³ N以下	
02. 硫黄酸化物	ppm			50 ppm以下	
03. 塩化水素	ppm			80 ppm以下	
04. 窒素酸化物	ppm			100 ppm以下	
05. 一酸化炭素	ppm			30 ppm以下	
06. ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	測定月でない(休炉中)	0.00015	0.0013	0.1 ng-TEQ/m ³ N以下

排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準	
試料採取日	平成19年8月24日		
試料採取・分析者	静環検査センター		
検査項目			
01. 水素イオン濃度(pH)		5.8 以上 8.6 以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	160(日間平均120)mg/L以下	
03. 浮遊物質(SS)	mg/L	200(日間平均150)mg/L以下	
04. 大腸菌群数	個/cm ³	平成19年9月28日 報告・公表済 日間平均 3,000 個/cm ³ 以下	
05. 化学的酸素要求量	mg/L	(参考値 mg/L)	
06. 全窒素	mg/L	(参考値 mg/L)	
07. 電気伝導度(EC)	mS/m	(参考値 mS/m)	
08. 透視度	cm	(参考値 cm)	
09~27. 鉱物油等(3)	cm	項目により個別に設定	
28~43. PCB等(4)	mg/L	項目により個別に設定	
44. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.0012	10 pg-TEQ/L以下



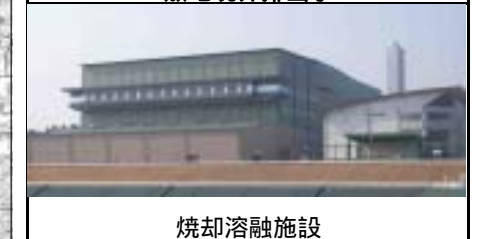
2号焼却炉



3号焼却炉



敷地境界排水

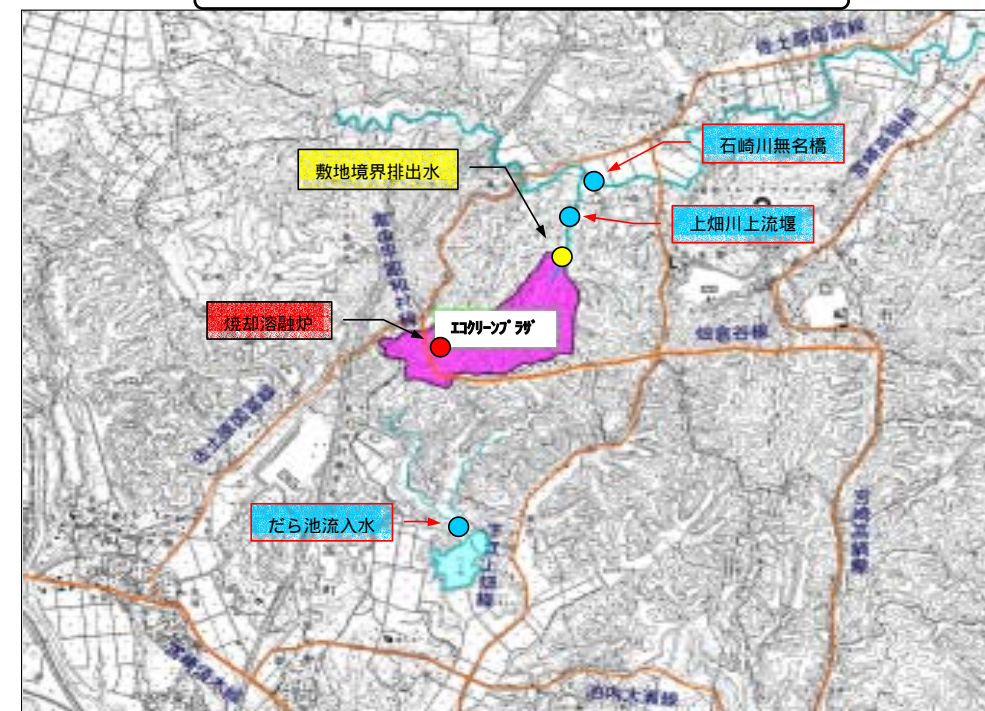


焼却溶融施設

環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準	
試料採取日					
試料採取・分析者					
検査項目	平成19年9月28日 報告・公表済				
01. 水素イオン濃度(pH)				6.5 以上 8.5 以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L			3 mg/L以下 (だら池は2mg)	
03. 浮遊物質(SS)	mg/L			25 mg/L以下	
04. 溶存酸素(DO)	mg/L			5 mg/L以上 (だら池は7.5mg)	
05. 大腸菌群数	MPN/100ml			5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPM)	
06. 化学的酸素要求量	mg/L			(参考値 mg/L)	
07. 全窒素	mg/L			(参考値 mg/L)	
08. 電気伝導度(EC)	mS/m			(参考値 mS/m)	
09. 透視度	cm			(参考値 cm)	
10~18. カドミウム等(1)	mg/L			項目により個別に設定	
19~37. PCB等(2)	mg/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
38. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	1 pg-TEQ/L以下

排出源等及び環境モニタリング調査地点図



- 1: 検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目
- 2: 検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など19項目
- 3: 検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目
- 4: 検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど16項目

(特記事項)

・過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所市民生活課、国富町役場町民生活課に備え置いております。

エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について（平成19年 10月調査分）

(財)宮崎県環境整備公社では、公害防止協定書に基づいて、エコクリーンプラザみやざきの焼却溶融施設から発生する排ガスや敷地境界の排水水検査など、排出源における公害防止などを目的に、「排出源等モニタリング」と、周辺地域における河川水質の検査などの「環境モニタリング」を定期的に行っています。平成19年10月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成20年1月10日
宮崎県環境整備公社

排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準
試料採取日	平成19年10月23日			
試料採取・分析者	静環検査センター			
検査項目				
01. ばいじん	平成19年12月10日 報告・公表済			0.01 g/m ³ N以下
02. 硫黄酸化物				50 ppm以下
03. 塩化水素				80 ppm以下
04. 窒素酸化物				100 ppm以下
05. 一酸化炭素				30 ppm以下
06. ダイオキシン類	0.00011	測定月でない	測定月でない	0.1 ng-TEQ/m ³ N以下

1: 連続測定とは、計器分析による連続監視を示し、検査結果は月平均値を表しています。

環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準
試料採取日	平成19年10月22日	同左	同左	
試料採取・分析者	静環検査センター	同左	同左	
検査項目				
01. 水素イオン濃度(pH)	平成19年12月10日 報告・公表済			6.5 以上 8.5 以下
02. 生物化学的酸素要求量				3 mg/L以下 (だら池は2mg)
03. 浮遊物質(SS)				25 mg/L以下
04. 溶存酸素(DO)				5 mg/L以上 (だら池は7.5mg)
05. 大腸菌群数				5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPM)
06. 化学的酸素要求量				(参考値 mg/L)
07. 全窒素				(参考値 mg/L)
08. 電気伝導度(EC)				(参考値 mS/m)
09. 透視度				(参考値 cm)
10~18. カドミウム等(3)	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
19~37. PCB等(4)	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
38. ダイオキシン類	0.023	0.042	0.024	1 pg-TEQ/L以下

3: 検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目

4: 検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など19項目

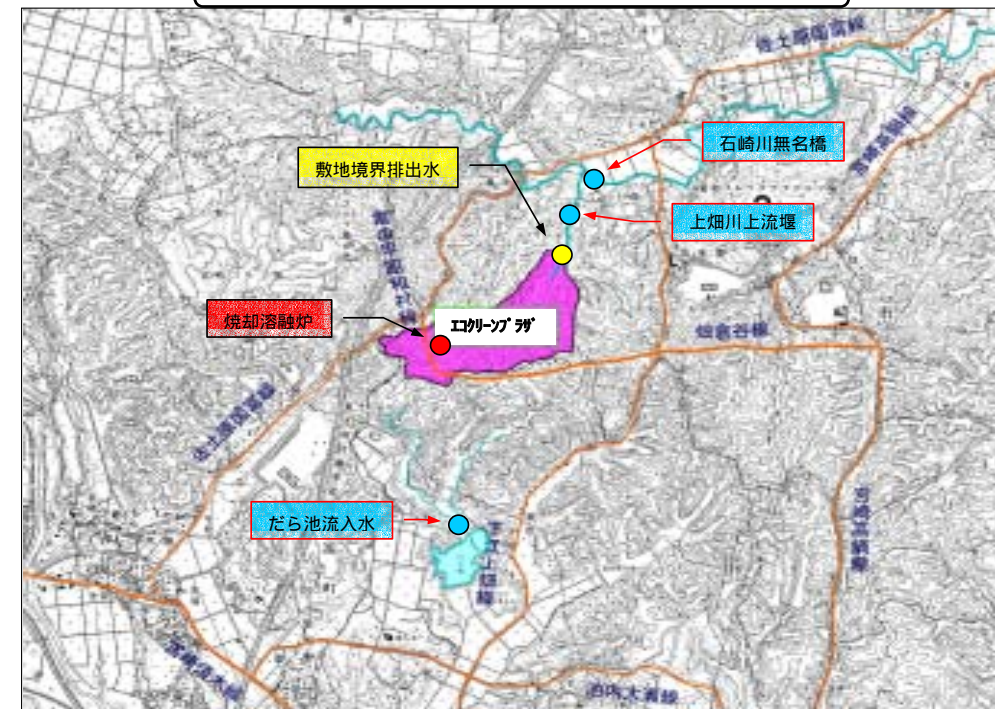
5: 検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目

6: 検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど16項目

排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準
試料採取日		
試料採取・分析者		
検査項目		
01. 水素イオン濃度(pH)		5.8 以上 8.6 以下
02. 生物化学的酸素要求量		160(日間平均120)mg/L以下
03. 浮遊物質(SS)		200(日間平均150)mg/L以下
04. 大腸菌群数	平成19年12月10日 報告・公表済	日間平均 3,000 個/cm ³ 以下
05. 化学的酸素要求量		(参考値 mg/L)
06. 全窒素		(参考値 mg/L)
07. 電気伝導度(EC)		(参考値 mS/m)
08. 透視度		(参考値 cm)
09~27. 鉱物油等(5)		項目により個別に設定
28~43. PCB等(6)		項目により個別に設定
44. ダイオキシン類	測定月でない	10 pg-TEQ/L以下

排出源等及び環境モニタリング調査地点図



1号焼却炉



上畑川上流堰



石崎川無名橋



だら池流入水



焼却溶融施設

(特記事項)

・過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所市民生活課、国富町役場町民生活課に備え置いています。

エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について（平成20年 1, 2月調査分）

(財)宮崎県環境整備公社では、公害防止協定書に基づいて、エコクリーンプラザみやざきの焼却溶融施設から発生する排ガスや敷地境界の排水水検査など、排出源における公害防止などを目的に、「排出源等モニタリング」と、周辺地域における河川水質の検査などの「環境モニタリング」を定期的に行っています。平成20年1, 2月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成20年5月22日
宮崎県環境整備公社

排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準
試料採取日	平成20年2月14日	平成20年2月15日	平成20年1月29日	
試料採取・分析者	静環検査センター	静環検査センター	静環検査センター	
検査項目	平成20年4月22日 報告・公表済			
01. ばいじん	g/m ³ N			0.01 g/m ³ N以下
02. 硫酸化物	ppm			50 ppm以下
03. 塩化水素	ppm			80 ppm以下
04. 窒素酸化物	ppm			100 ppm以下
05. 一酸化炭素	ppm			30 ppm以下
06. ダイオキシン類	0.00029	0.00013	0.0058	0.1 ng-TEQ/m ³ N以下

1: 連続測定とは、計器分析による連続監視を示し、検査結果は月平均値を表しています。

排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準
試料採取日	平成20年2月6日	
試料採取・分析者	静環検査センター	
検査項目	平成20年4月22日 報告・公表済	
01. 水素イオン濃度(pH)		5.8 以上 8.6 以下
02. 生物学的酸素要求量	mg/L	160(日間平均120)mg/L以下
03. 浮遊物質(SS)	mg/L	200(日間平均150)mg/L以下
04. 大腸菌群数	個/cm ³	日間平均 3,000 個/cm ³ 以下
05. 化学的酸素要求量	mg/L	(参考値 mg/L)
06. 全窒素	mg/L	(参考値 mg/L)
07. 電気伝導度(EC)	mS/m	(参考値 mS/m)
08. 透視度	cm	(参考値 cm)
09~27. 鉱物油等(5)	cm	項目により個別に設定
28~43. PCB等(6)	mg/L	項目により個別に設定
44. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.00085 10 pg-TEQ/L以下



1号焼却炉



2号焼却炉



3号焼却炉



防災調整池排水(敷地境界)



焼却溶融施設

環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準
試料採取日				
試料採取・分析者				
検査項目	平成20年4月22日 報告・公表済			
01. 水素イオン濃度(pH)				6.5 以上 8.5 以下
02. 生物学的酸素要求量	mg/L			3 mg/L以下 (だら池は2mg)
03. 浮遊物質(SS)	mg/L			25 mg/L以下
04. 溶存酸素(DO)	mg/L			5 mg/L以上 (だら池は7.5mg)
05. 大腸菌群数	MPN/100ml			5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPM)
06. 化学的酸素要求量	mg/L			(参考値 mg/L)
07. 全窒素	mg/L			(参考値 mg/L)
08. 電気伝導度(EC)	mS/m			(参考値 mS/m)
09. 透視度	cm			(参考値 cm)
10~18. カドミウム等(3)	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
19~37. PCB等(4)	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
38. ダイオキシン類	測定月でない	測定月でない	測定月でない	1 pg-TEQ/L以下

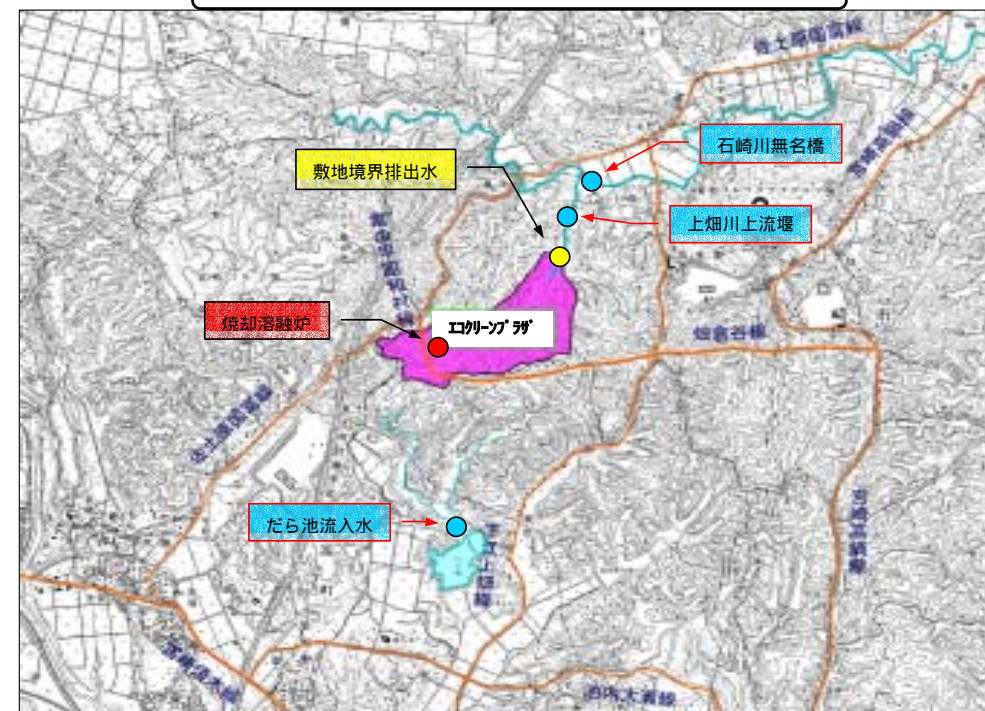
3: 検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目

4: 検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など19項目

5: 検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目

6: 検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど16項目

排出源等及び環境モニタリング調査地点図



(特記事項)

過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所市民生活課、国富町役場町民生活課に備え置いてあります。